

## 8. 計画の実現に向けて

本計画に位置づけられた施策は、Plan（計画）、Do（実施）、Check（点検・評価）、Action（改善・見直し）のPDCAサイクルに基づき進行管理を行います。また、社会情勢などの変化や施策を進める中で発生する新たな課題などに対応するため、将来目標として定めた指標は、毎年評価を行っていきます。計画の中間年次となる2024年度を目途に、中間評価を実施し、計画全般の進捗状況を確認した上で、事業が進んでいない場合は、その要因を分析し、必要に応じて施策の改善や計画の見直しを図っていきます。

また、今後は、アウトプット指標（結果）だけでなく、県民が感じる成果を分かりやすく示すアウトカム指標も必要なことから、次期計画に向けて調査を行うなど、検討を進めていきます。

年度	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
広域緑地計画	運用											の次期計画 の検討
評価	●	●	●	●	●	★	●	●	●	●	●	

アンケート等を除く、毎年計測可能な指標は、その達成状況を確認します。

中間評価として、計画全般の進捗状況を確認し、目標値を見直すとともに、必要に応じて施策の改善等を検討します。